

開館 20 周年 記念展 vol.2

四次元を 探しに

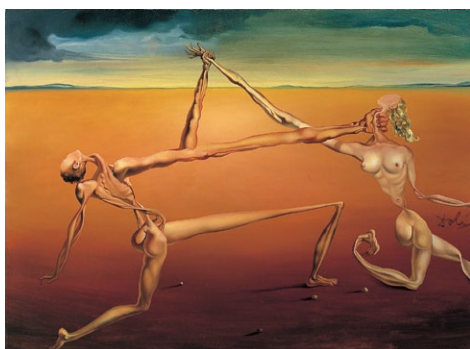
2019 7.13 SAT → 11.24 SUN

諸橋近代美術館では、2019年7月13日(土)から11月24日(日)まで
20周年記念展vol.2「四次元を探しに ダリから現代へ」を開催します。

サルバドル・ダリは自著において「すでに現代絵画以降に、勇気あるグループが、全速力で絶対無つまり神秘主義前派的精神状態にとっての条件の縁に突進した」と書いています。本展はこの言葉をヒントにして生まれる
展覧会です。

11名の現代美術作家+はじまりの美術館の協力による現代美術と、サルバドル・ダリ作品をはじめとする当館のコレクション作品を同時に提示することで、新たな美の領域への探求を試みます。

ダリ × 11人の現代アーティスト + はじまりの美術館



サルバドル・ダリ《ダンス(ロックンロールの7つの芸術)》1957年 公益財団法人諸橋近代美術館蔵
© Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí, JASPAR Tokyo, 2019 E3397



伊藤桂司《Heisaura Beach》2001-03年 アクリル、カンヴァス

With works of Salvador Dali and Contemporary Art
ダリから現代へ

出展アーティスト・施設協力 ※順不同

柳澤貴彦(絵画)

サカキトモコ(立体)

伊藤桂司(絵画)

江尻 潔(詩・カリグラフィー)

佐藤芙有(絵画/言葉・オブジェ)

長谷川さち(黒御影石彫・ガラス彫刻)

角田純(絵画・立体)

タカユキオバナ(メール・アート、鏡・オブジェ)

渡辺えつこ(絵画)

HIZAKURIGE(作曲・演奏)

トーステン・エベリング(ペーパー・オブジェ)

社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館

開催概要

展 覧 会	開館20周年記念展 vol.2 四次元を探しに ダリから現代へ Looking for the 4th Dimension – with works of Salvador Dali and Contemporary Art
主 催	公益財団法人諸橋近代美術館
協 力	社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館
後 援	福島県、福島県教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM(順不同)
会 期	2019年7月13日(土)ー11月24日(日) Ⅱ会期中無休Ⅱ
会 場	諸橋近代美術館 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093番23
時 間	9時30分～17時30分 ※11月は17時まで／入館は閉館時刻の30分前まで
観 覧 料	一般950円、高校・大学生500円 中学生以下無料 20名以上の団体料金は各50円引き ※教育施設対象の観覧料免除制度あり(要事前申込) ※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳のご提示で所有者と付添い者1名は無料

本展の特徴

開館20周年を記念して、ダリを新たな角度から読み解く

諸橋近代美術館ではこれまで、当館の主要コレクションであるサルバドール・ダリの作品を中心に、様々なテーマを設けた企画展を開催してきました(15周年の記念展ではダリの”愛”に注目した「LOVE STORY ダリ 5つの愛の物語」を開催)。20周年を迎える記念展のvol.2では20周年目にして当館初の“コレクションと現代美術とのコラボレーション”に取り組みます。



11名の現代美術作家の作品を展示

ドイツの画家ゲルハルト・リヒターに師事した経験を持つ渡辺えつこ、広告・デザイン業界でアートディレクターとして活躍する伊藤桂司や角田純、海外からはトーステン・エベリング、長谷川さちや柳澤貴彦といった気鋭の若手アーティストまで幅広い作家を招聘します。



渡辺えつこ
《Blue - Red - Yellow_White House》2018年
©MasaruYanagiba

「はじまりの美術館」と初コラボ

当館からもほど近い福島県猪苗代町にあり、今年で5周年を迎える「はじまり美術館」の協力のもと、地域との連携も図りながら開催します。



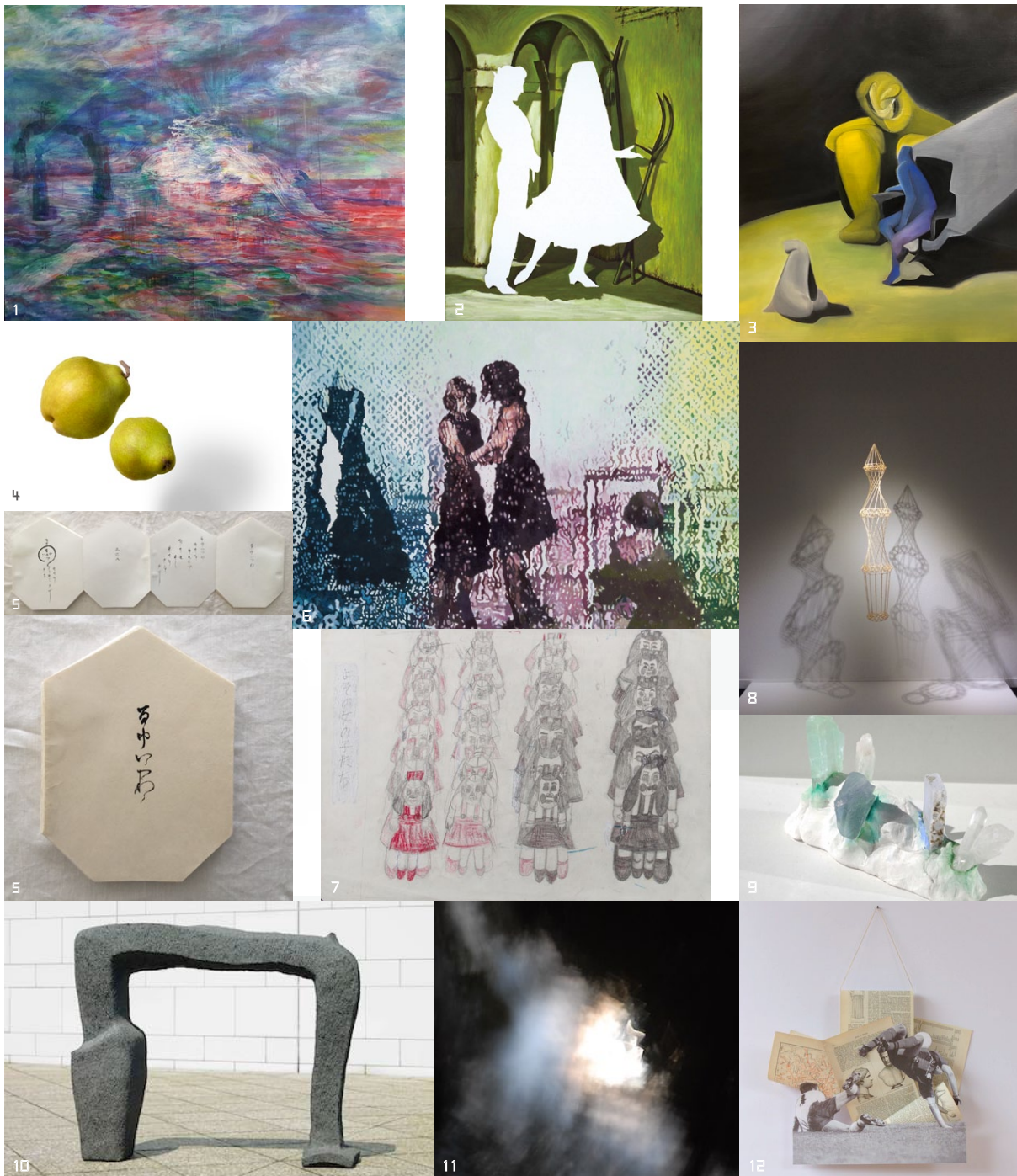
モロ美大学やアーティストトーク開催

展覧会オープニング初日は招聘アーティストが展示室内にて作品解説を行います。また、今年からスタートした「モロ美大学」3回目の講師として成城大学教授の北山研二氏を招き、「なぜダリはモダン・アートの限界に挑むのか」をテーマに講義します。



北山研二氏(成城大学教授、広域芸術論)

主な作品



- 1 佐藤美有《時が来たら動きだす島》2015年 アクリル、カンヴァス
- 2 伊藤桂司《Dancer》2009年 アクリル、ハウスペイント、カンヴァス
- 3 柳澤真彦《Bystander》2018年 油彩、カンヴァス
- 4 HIZAKURIGE《二つの空室》2019年 Original music composed & performed
- 5 江尻潔《手製本:詩集『るゆいつわ』》2015年 墨、紙
- 6 渡辺えつこ《Blue - Red - Yellow_White House》2018年 油彩、カンヴァス ©Masaru Yanagiba
- 7 青木尊《よその女の子たち》1997-2004年頃 画用紙、鉛筆、クレヨン、修正液(はじまりの美術館)
- 8 サカキトモコ《呼吸1》2015年 ライ麦藁・苧麻糸
- 9 角田純《Forest line》2019年 鉱物、石膏粘土
- 10 長谷川さち《gray》2008年 黒御影石
- 11 タカユキオバナ《『ナミはヨミがえる』よりー 手振れが描いたお日様の顔》2014年 写真
- 12 トーステン・エベリング《perlucidior vitro(ガラスよりも透明なホラティウスの詩より)》2019年 マイヤー辞典、新聞紙、ひも

イベント、他

□ 学びを深めるアート講座



10月27日(日) 14:00~15:30

講師: 北山研二 氏(成城大学教授、広域芸術論)

会場: 美術館別館 アートテラス

定員: 50名

参加無料

要予約

□ ワークショップ 他



溶かして滲んで、偶然の色と形を楽しもう！
布染めLEDキャンドルづくり

7月28日(日) 14:00~16:00

講師: 大津芳美 氏(アーティスト)

会場: 美術館別館 アートテラス

定員: 15名(小学生以上) 材料費: 500円

要予約



スペインの文化を体験！
モザイクタイルでコースターづくり

8月10日(土) 14:00~15:30

講師: 当館学芸員

会場: 美術館別館 アートテラス

定員: 20名 参加無料

要予約

※ 7月13日(土)からご予約スタート(お電話またはホームページよりご予約ください)

毎週日曜・祝日10時30分から開催

ギャラリートーク

会期中の日・祝日にお出でのご希望の皆様へ、学芸員による作品解説を行います(所要時間は30分程度)。

<9/29は除く>

会期中の毎月第1日曜日は「会話OK」

フリートーク・デー

声の大きさを気にせず鑑賞いただけるので、小さなお子様連れでも気兼ねなく鑑賞をお楽しみいただけます。

同日14:00~「ミステリーギャラリーツアー」開催! 対話形式で作品の面白さを解き明かします(約45分)。

作品世界を気軽に分かりやすく学ぶ

無料音声ガイド

展示のみどころを分かりやすい音声解説でご案内。小・中学生向けの内容もご用意しています。

<台数に限りがございます>

モロビトレラー登場! 庭園イベント開催



20周年を記念し、庭園にモロビトレラーを設置。カフェやパン屋、他、様々なイベントを実施します。

■7月28日 マルクト朝市

■8月25日 マルクト朝市

■9月29日 無料観覧デー

※他、随時。詳細はHPにて。

中ノ沢こけし(たこ坊主)×ダリヒゲこけし誕生



地元・中ノ沢で生まれた中ノ沢こけし(通称たこ坊主)の工人・野矢里志 氏に依頼し、ヒゲや卵をモチーフに、ダリへのオマージュを込めた愛とユーモア溢れるオリジナルこけしが生まれました。

□ 広報用画像のご提供

ご希望の際は下記の事項をご記入の上、メールにて当館までご連絡下さい。折り返しご連絡致します。お手数おかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(1)会社名 (2)担当者名 (3)連絡先電話番号・メールアドレス (4)掲載媒体名・番組名 (5)発行日・放送日 (6)発行部数

□ 読者・視聴者プレゼント用招待券のご提供

本展覧会の招待券(5組10名様)をご提供します。ご希望の方はメールにて当館までご連絡下さい。

取材や記事掲載にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ: 公益財団法人諸橋近代美術館 担当/久納(くのう)

e-mail: s-kunou@dali.jp tel:0241-37-1088 fax:0241-32-3332

〒969-2701 福島県北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093番23

公式ホームページ <http://dali.jp>

